

2009年10月1日

各位

東京都中央区日本橋馬喰町2-1-3  
**東洋佐々木ガラス株式会社**  
 営業本部営業企画部長 富樫 亜人  
 Tel:03-3663-1171

新製品『ファインクリスタル・イオンストロング』13アイテムが  
 本年度の『グッドデザイン賞』[Gマーク]を受賞しました

■**受賞の概要** 当社(東京都中央区、代表取締役社長:戸田逸男)は、(財)日本産業デザイン振興会が主催する「2009年度グッドデザイン賞」事業に新開発の『ファインクリスタル・イオンストロング』のステムウェアグラス(脚付きグラス)13アイテムを応募していましたが、本日そのすべてについて「受賞」の通知を受けました。

受賞したのは、マシンメイド(機械製)のクリスタルガラスで「パローネ」7アイテム、「ダイヤモンド」6アイテムの2シリーズ、併せて13アイテムです。

『ファインクリスタル・イオンストロング』は、当社が4年有余をかけて開発した新組成のクリスタルガラスに新機軸の全面化学(イオン)強化を処理したもので、国内・国際特許を出願、順次取得しています。

なお、本受賞品は本年3月より全面的な市場導入を行い、その後順調な出荷を続けています。



【図1:ブランドロゴ】



【図2:Gマーク】

■**応募で訴えた内容** 応募の際提出した「製品概要」で、当社は大きく分けて次の3つの内容をアピールしました。基本的にはこれらの内容がそのまま今回の受賞に繋がったものと確信しています。

1つは、①. ガラスそのものは、鉛を使用しないクリスタルガラスという世界的潮流をさらに進め、鉛以外の有害物質も一切使用しない独自開発の新組成クリスタルガラスにしたことです。

次に、②. ステムウェアグラスの特にボール部はガラス厚みが1.0mm程度と極端に薄いのが一般的で、このため繰り返し使用時の破損頻発が課題となっていました。本受賞品は、新たにこれまでクリスタルガラスには困難とされていた全面化学(イオン)強化処理を行い、未処理品のおよそ1.5倍の強度アップに成功しました。これにより使用時破損の激減を果たすことができました。もちろん、家庭用食器洗い乾燥機、業務用食器洗浄機で問題なく洗えます。

①. と②. により、「地球環境に配慮した世界初の全面化学強化クリスタルガラスの誕生」となりました。

最後に、③. 製品デザインそのものの配慮です。日本の食生活の使い勝手を熟知した当社デザイナーは、その設計思想により例えば輸入の同等品より製品高さをやや低くするなど、激しく競合する海外品とは一線を画すデザインとしました。



【写真:Gマークを受賞した13アイテム】

■当社の受賞歴と業界ステムウェアグラスの受賞 「Gマーク」事業は52年の歴史を持つ日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。当社は、1957年(昭35年)第1回の受賞以来、本年の受賞まで累計240点を越える受賞歴を誇っています。240点を越える受賞はグラスウェア業界では、他の追随を許さないものであり、これは当社が「デザインと品質」を事業の両輪と捉えていることの証あかしでもあります。

なお、グラスウェアで飲用に供される製品にはタンブラーとステムウェアの二つに分けられます。業界での「Gマーク」の受賞を過去10ヶ年振り返りますと、タンブラーは11回と多く受賞しているのに対し、ステムウェアグラスは 2004年のわずか1回のみです。本年の当社受賞は実に5年振りのステムウェア受賞となりました。

■受賞品の「Gマーク」告知 当社は『ファインクリスタル・イオンストロング』の「Gマーク」受賞を積極的に得意先はもちろん消費者にも広報・宣伝して参ります。購買者の方々に、『ファインクリスタル・イオンストロング』の優秀性が

第三者から認められたことをアピールするため、製品単体やパッケージなどに「Gマーク」を表示します。また、カタログ、当社ホームページ、小売店頭などでも積極的に「Gマーク受賞」の告知をして行く所存です。

以上

□ 【お問合せ先】

◇ 本広報に関する問合せ

※当社営業企画部

部長、富樫／課長、田部井

TEL. 03-3663-1160

◇ 製品に関する問合せ

※当社「お客さまサービスセンター」 課長、石井／担当、塚田

TEL. 03-3663-1140

e-mail [qacenter@toyo.sasaki.co.jp](mailto:qacenter@toyo.sasaki.co.jp)